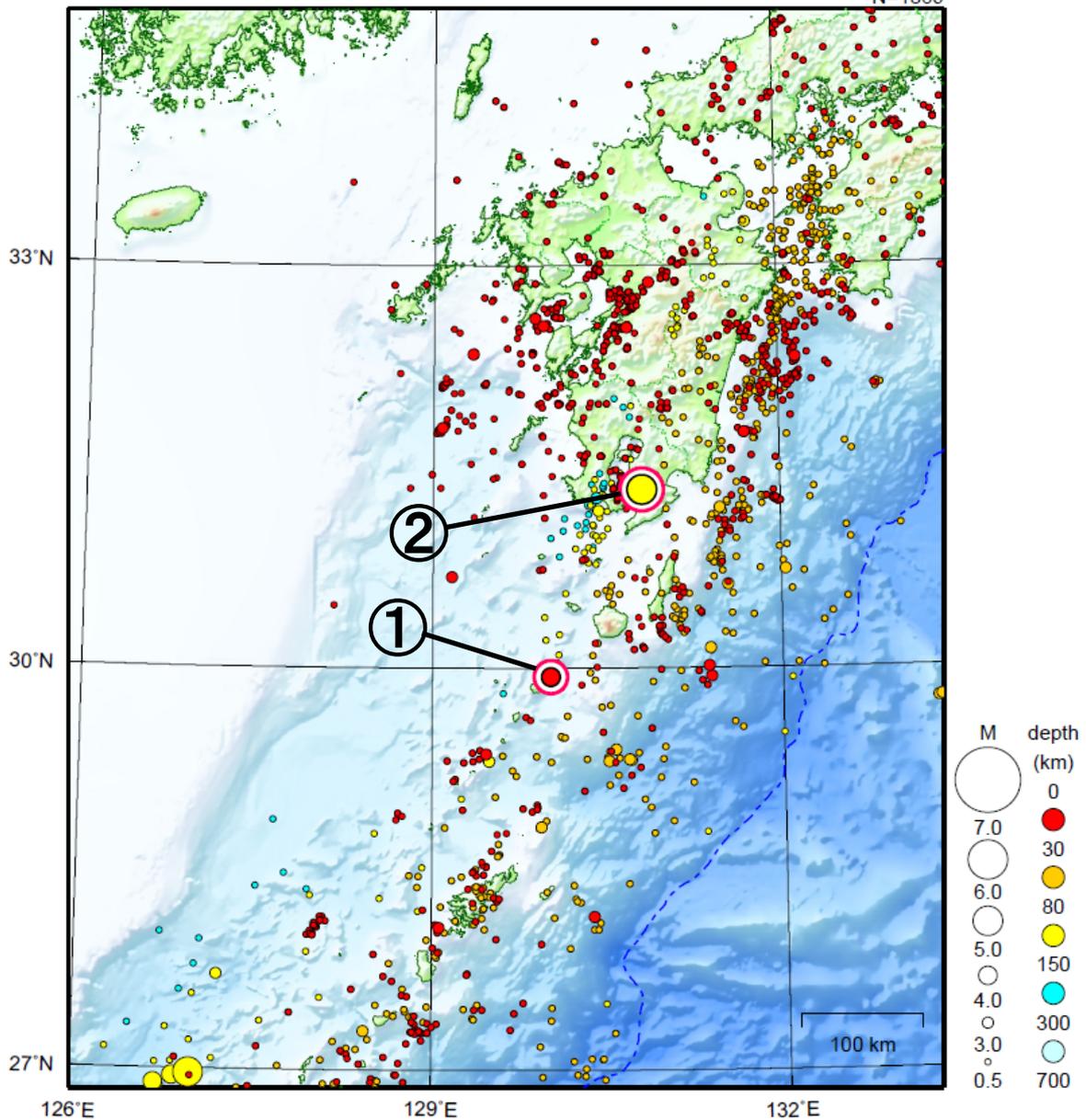


九州地方

2023/11/01 00:00 ~ 2023/11/30 24:00

N=1869



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

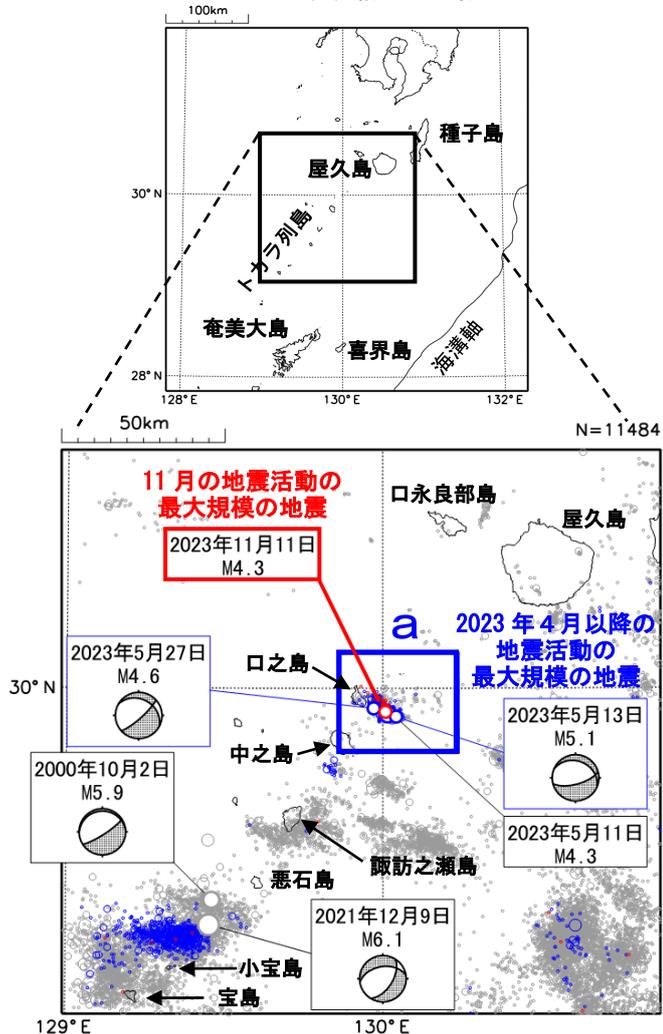
① 11月11日にトカラ列島近海で M4.3 の地震（最大震度4）が発生した。トカラ列島近海（口之島・中之島付近）では、4月1日から地震活動が続いており、11月中に震度1以上を観測した地震が21回（震度4：1回、震度3：3回、震度2：2回、震度1：15回）発生した。

② 11月11日に鹿児島湾で M5.0 の地震（最大震度4）が発生した。

情報発表に用いた震央地名は〔鹿児島県大隅地方〕である。

トカラ列島近海の地震活動（口之島・中之島付近）

震央分布図
 (1997年10月1日～2023年11月30日、
 深さ0～30km、 $M \geq 2.0$)
 2023年4月～10月の地震を青色○、
 2023年11月の地震を赤色○で表示
 図中の発震機構はCMT解



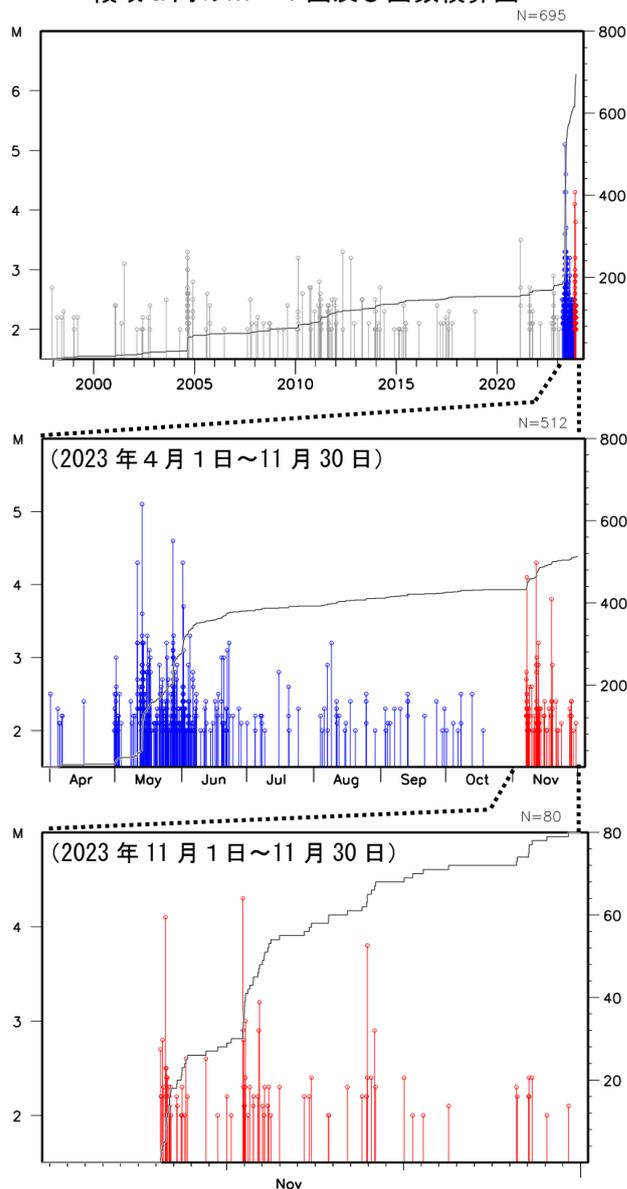
2023年11月11日22時02分にトカラ列島近海（口之島・中之島付近）でM4.3の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、陸のプレート内で発生した。

今回の地震の震央付近（領域a）では、2023年4月1日頃からややまとまった地震活動があり、5月11日以降、地震活動が活発となった。6月中旬頃から発生する地震の規模が徐々に小さくなり、地震の発生数も減少していたが、11月7日頃から地震活動がやや活発となった。

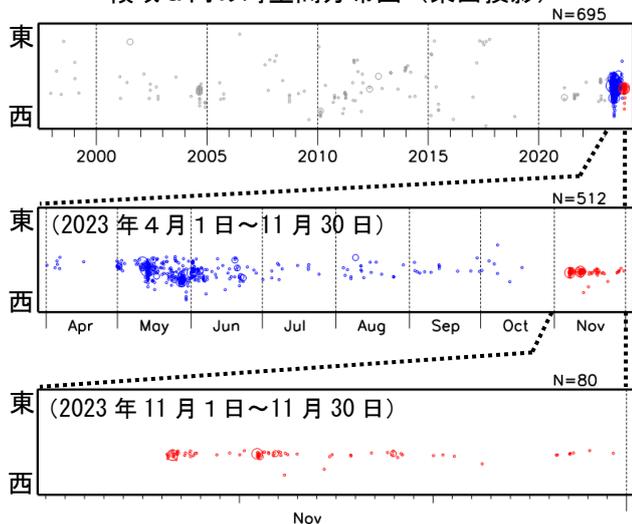
4月1日から11月30日までに震度1以上を観測した地震は、172回（震度5弱：1回、震度4：4回、震度3：9回、震度2：38回、震度1：120回）発生した。このうち、11月に震度1以上を観測した地震は、21回（震度4：1回、震度3：3回、震度2：2回、震度1：15回）発生した。

1997年10月以降の活動をみると、領域aでは時々まとまった活動があるが、M4.0以上の地震は発生していなかった。

領域a内のM-T図及び回数積算図



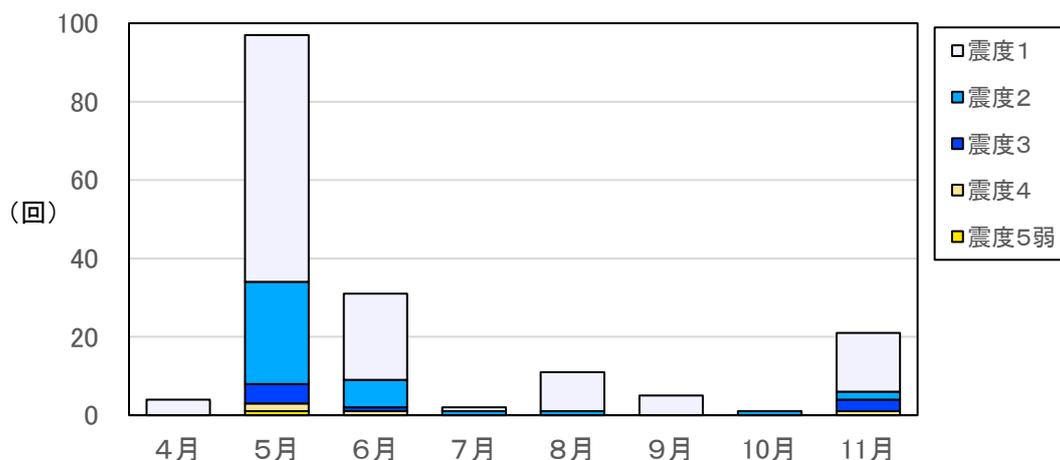
領域a内の時空間分布図（東西投影）



領域 a 内における震度 1 以上の月別最大震度別地震回数表 (2023 年 4 月～11 月)

月	最大震度別回数					震度 1 以上を 観測した回数	
	震度 1	震度 2	震度 3	震度 4	震度 5 弱	合計	累計
4 月	4	0	0	0	0	4	4
5 月	63	26	5	2	1	97	101
6 月	22	7	1	1	0	31	132
7 月	1	1	0	0	0	2	134
8 月	10	1	0	0	0	11	145
9 月	5	0	0	0	0	5	150
10 月	0	1	0	0	0	1	151
11 月	15	2	3	1	0	21	172
合計	120	38	9	4	1	172	

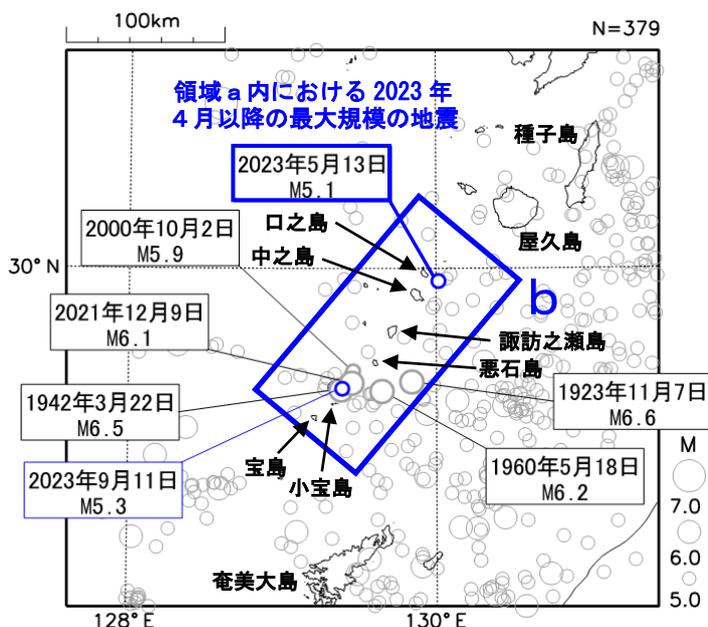
領域 a 内における震度 1 以上の月別最大震度別地震回数図 (2023 年 4 月～11 月)



震央分布図

(1919 年 1 月 1 日～2023 年 11 月 30 日、
深さ 0～100km、 $M \geq 5.0$)

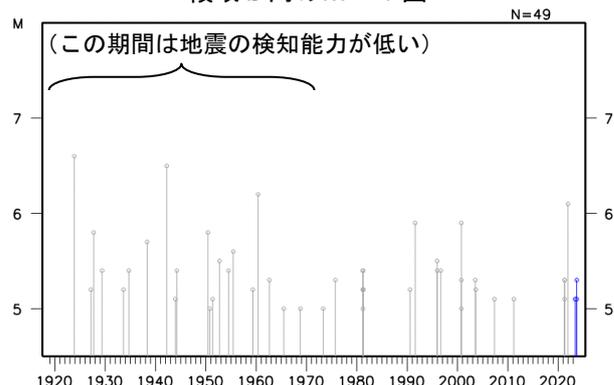
2023 年 4 月以降の地震を青色○で表示
領域 a 内における 2023 年 4 月以降の最大規模の地震と
2023 年 9 月 11 日の $M5.3$ の地震と
2000 年 10 月 2 日の $M5.9$ の地震と
領域 b 内の $M6.0$ 以上の地震に吹き出しを付加



1919年以降の活動をみると、今回の地震活動周
辺 (領域 b) では、 $M5.0$ 以上の地震が時々発生して
いる。

2021年12月には地震活動が活発となり震度 1 以
上を観測した地震が308回発生した。このうち、最
大規模の地震は、2021年12月 9 日に発生した $M6.1$
の地震 (最大震度 5 強) で、鹿児島県十島村 (悪石
島) でがけ崩れなどの被害が生じた (被害は鹿児島
県による)。また、2023年 9 月にも地震活動が活
発となり震度 1 以上を観測した地震が346回発生し
た。さらに、2000年10月 2 日には $M5.9$ の地震 (最
大震度 5 強) が発生するなど、地震活動が活発とな
った。この地震活動により、水道管破損 1 箇所など
の被害が生じた (総務省消防庁による)。

領域 b 内の M-T 図



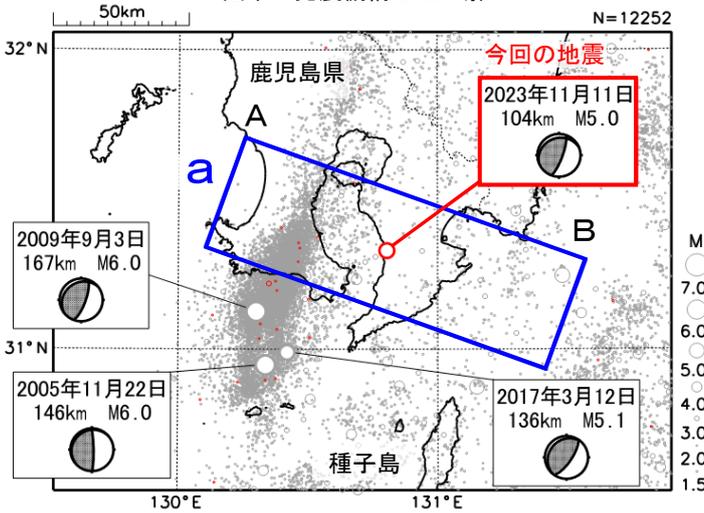
気象庁作成

11月11日 鹿児島湾の地震

情報発表に用いた震央地名は「鹿児島県大隅地方」である。

震央分布図
(1997年10月1日～2023年11月30日、
深さ40～200km、 $M \geq 1.5$)

2023年11月の地震を赤色○で表示
図中の発震機構はCMT解

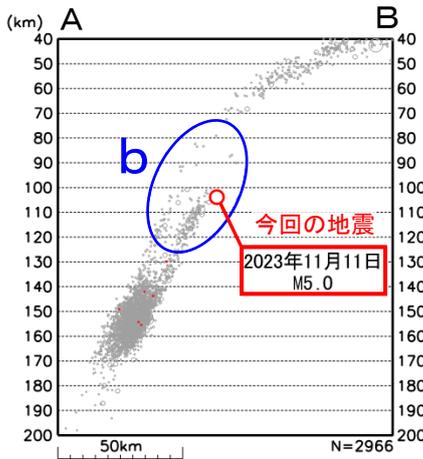


2023年11月11日05時50分に鹿児島湾の深さ104kmでM5.0の地震(最大震度4)が発生した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。この地震の発震機構(CMT解)は、フィリピン海プレートが沈み込む方向に張力軸を持つ型である。

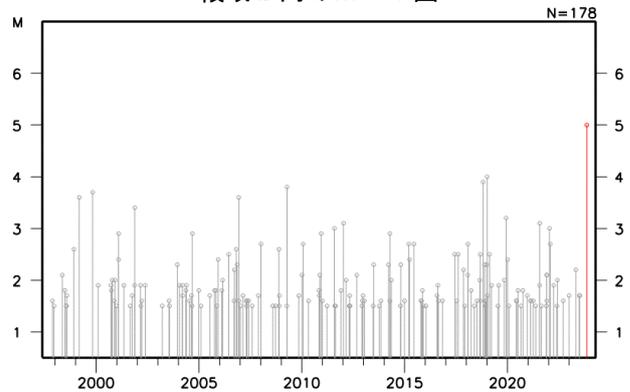
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、M4程度の地震は6回発生しているが、M5.0以上の地震は発生していなかった。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M6.0以上の地震が5回発生している。1978年5月23日にはM6.4の地震(最大震度4)が発生した。

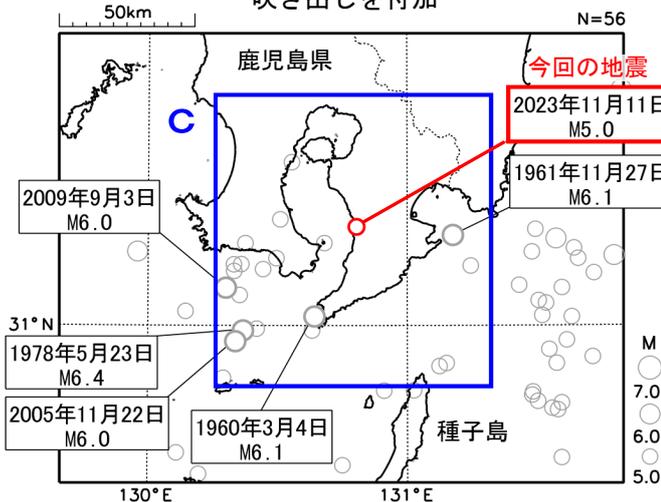
領域a内の断面図(A-B投影)



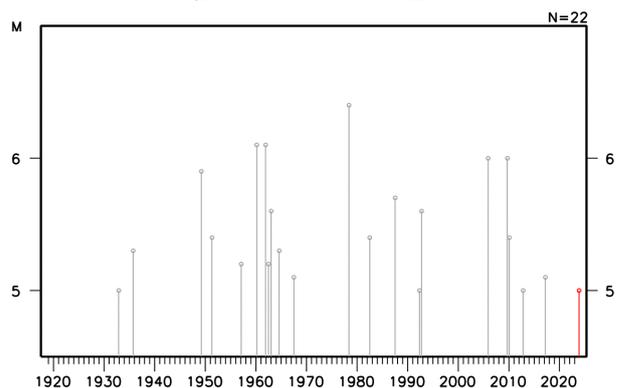
領域b内のM-T図



震央分布図
(1919年1月1日～2023年11月30日、
深さ40～200km、 $M \geq 5.0$)
今回の地震と領域c内のM6.0以上の地震に
吹き出しを付加



領域c内のM-T図



気象庁作成